

令和6年度 妙円寺小学校学校経営構想図

保護者・地域の願い



《 校 訓 》

きよく かしく たくましく

【経営基盤】

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 教育公務員特例法
- 地方公務員法
- 学習指導要領
- 鹿児島県教育施策方針
- 地方公務員法
- 県業務改善アクションプラン
- 日置市教育施策方針
- 日置市立学校管理規則
- 教育職員の健康及び福祉の確保を図るための措置に関する規則

【経営の基本方針】

- 人権尊重の理念のもと、児童一人一人を大切にしたい心の安定を図るとともに個々の可能性を引き出し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成に務める。
- 教育者としての職責を自覚して、生徒、保護者、地域の信頼に応えるために、全校指導体制を堅持するとともに業務の効率化を図って授業改善に務め、公教育の使命を果たす。
- ひおきふるさと教育「ふるさとづくり大作戦」の推進を図り、開かれた学校づくりで地域と共に学校力を高める。

〈学校教育目標〉 ふるさとを思い 心豊かでたくましく 学びに向かう児童を育成する

キャッチフレーズ
進んでちよボラ
あいさつと歌声響く妙円寺

一事徹底
先手あいさつ誰にでも
〈目指せあいさつ日本一！〉

目指す職員像

- ・ 使命感と職責感に満ちた教師
- ・ 学びに向かう力を育む教師
- ・ 児童のよさや可能性を伸ばす教師
- ・ 保護者や子どもの信頼に応える教師

目指す児童像

- ・ ふるさとを知り、ふるさとを大切にする児童
- ・ 礼儀正しく 自他を大切にする児童
- ・ 進んで学び 互いに高め合う児童
- ・ たくましく 可能性に挑戦する児童

目指す学校像

- ・ 活気があり楽しい学校
- ・ 児童が居場所を実感できる学校
- ・ 花と緑があり整備された学校
- ・ 地域とともにある学校

重点課題

- (1) 学ぶ楽しさ、わかる喜びのある授業で確かな学力の定着
- (2) 絆づくりと居場所づくりで自己肯定感、自己有用感を育む学級経営の推進
- (3) 豊かな心と健康なからだを育む教育の推進
- (4) 保護者や子どもの信頼に応えるための、教職員の資質向上
- (5) 家庭や地域との連携を深めて保護者や校区民に信頼される安心・安全な学校づくり

努力点及び主な具体策

豊かな心

- ① いじめ・不登校の未然防止
 - ・ 全校指導体制の堅持と積極的な生徒指導
 - ・ アンケート実施による早期発見・対応
 - ・ 「学校楽しいーと」による児童理解と結果を踏まえた教育相談
 - ・ 望ましい人間関係づくりとルールの確立した学級経営
- ② 道德教育、人権同和教育の充実
 - ・ 「考え 議論する道德」の実践
 - ・ 人権週間の充実(6・12月)
 - ・ 教育相談(ひまわり相談旬間)の実施
- ③ 特別支援教育の充実
 - ・ 全校体制による共通理解
 - ・ 自立活動の時間の確保と充実
 - ・ 移行支援シートと個別の支援計画の情報共有による児童理解と指導の充実
 - ・ 交流学級において学びの実感と達成感をもてる指導体制の工夫
- ④ 特別活動、ボランティア活動等の充実
 - ・ 学校づくりの参画意識の育成
 - ・ 立ち止まりあいさつやちよボラの推進
 - ・ 将来にむけての生き方教育の推進(キャリア教育)
- ⑤ 感性を磨く活動の推進
 - ・ グリーンタイムで花づくり、緑化活動の充実
 - ・ 朝の会、ミュージックタイムの充実
 - ・ 読書目標冊数達成と内容の充実(低100冊 中90冊 高80冊)
 - ・ 読書タイムの効果的な活用

確かな学力

- ① 学習指導の徹底
 - ・ 授業の受け方5か条の実践(小中連携)
 - ・ 発表話型、声のもののさしの活用
 - ・ 子どもたちの姿チェック10
 - ・ Can-Doリストによる学習到達度の確認
- ② 基礎・基本の定着と活用力の定着・向上
 - ・ ポストテストやICT機器等の活用
 - ・ 諸検査の分析と指導内容の重点化
 - ・ 家庭学習の習慣化
 - ・ Webシステム、「今週の一言」等の活用
- ③ 指導法の工夫・改善
 - ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体化による主体的な学びの推進
 - ・ 課題解決型学習過程の工夫・改善
 - ・ 振り返りの「3つのJ(時間・字数・条件)」
 - ・ 一人一台端末等ICT機器の活用による知識技能の習得と、表現力の育成
 - ・ 習熟度に応じた指導の推進
- ④ 家庭学習の習慣化
 - ・ 学年×10分+20分
 - ・ 家庭学習の見届け
 - ・ 親子読書の推進
- ⑤ 土曜授業の活用
 - ・ 地域の資源と人材の活用
 - ・ 行事・「ひおき学」の充実

たくましい体

- ① 教科体育の充実
 - ・ 「体育のしつけ」の実践
 - ・ 調査結果分析と指導内容の重点化
 - ・ 運動量の確保・克己心の育成
- ② 教科外体育の充実
 - ・ 運動の楽しさや喜びの体得
 - ・ 風の子タイムの充実(一校一運動「なわとび」、チェスト行けひおきっ子Ⅱ(小中連携)への取組)
- ③ 保健・安全指導の充実
 - ・ 基本的生活習慣の確立
 - ・ 「早寝・早起き・朝ごはん」の定着
 - ・ だれにでも相談できる体制づくり
 - ・ メディアコントロールとむし歯治療率の向上
 - ・ 避難訓練、交通安全教室の実施
 - ・ 安全点検とKYT教育で危険予知能力育成と校内事故の未然防止(授業、実験・実習時、校外学習時)
- ④ 自主的な運動の推進
 - ・ 体育委員会と連携した取組み
 - ・ 朝や昼休みの外遊びの推奨
 - ・ 体力づくりカードの効果的な活用
- ⑤ 家庭との連携
 - ・ 学校保健委員会の取組の充実
 - ・ 体調・マスク・ハンカチ確認票の活用

「風格ある教育」の理念を踏まえた、夢や希望を実現する保護者・地域と連携した学校経営
〈小中一貫教育の推進〉〈PTA・家庭教育学級・大空会・器楽部との連携〉〈学校運営協議会の取組〉〈保幼小連携〉